

浜松大平台高校生が地元企業の魅力を発信する授業開始！



浜松大平台高校にて地元企業との交流や取材を通じて、仕事の魅力や地域課題を考え、発信、そして企業とのコラボレーションとして『商品開発』を考える授業がスタートしました！

初回授業では、不動産会社「マストレ」の原田社長を講師に迎えました。高校生が地元企業と直接話をする場を得ることで、やりたいことを見つけるきっかけになると同時に、地元の企業の魅力や現状を知ってもらい、地域活性化に繋げることが出来る取り組みです。今後、随時更新される高校生の取材記事を載せたブログやチラシをぜひご覧ください！

令和4年(2022年)4月27日(水)

静岡新聞

